

# ~「見える管理」、「出来る計画」を基本とした業務推進手法を

2015年12月9日(水) 10:00~17:00 開催日

日本能率協会 研修室 (東京都 港区 芝公園) 会

渡部 訓久 (㈱田本能率協会ロンサルティング 開発マネジメレト革新センター チーフトコンサルタレト

参加対象 技術系部門の担当者クラス・サブリーダークラス・他

### セミナーの目的と概要

製品開発が大規模化・複雑化する中、特に若手クラスの技術者は目の前の開発案件に忙殺され、俯瞰した自業務の整理や、飛び込み 業務への対応方法などを知らず、日常業務推進が上手くいかないケースをよく目にします。

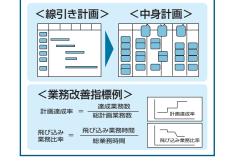
このような状況の中、自業務の価値向上に向けて、より良い仕事の仕方へ改善し続ける べく、「見える管理」と「出来る計画」を基本として、個々の業務を効率的に行うための計画 立案~推進の考え方・実践方法を本セミナーで学んでいただき、参加者一人一人の「マネジ メント観の醸成」、「事前段取りの重要性認識」、「業務遂行上のコミュニケーションスタイルの 変化」を促していきたいと考えています。

#### 本セミナーでは

講

師

与えられた業務の成果や質を向上するために、業務振り返りを通じて、今後の業務の段取り 事項を見出し、業務計画を立案していきます。これらを単に座学での手法として学ぶだけでは なく、実業務をベースに組み立てていきますので、受講後の自職場での実践が比較的容易に 展開出来ます。



#### プログラム

10:00~17:00 (昼食時間 12:00~13:00)

#### 1. セルフマネジメントの必要性

- 1-1 よく見られる開発設計の推進実態
- 1-2 日常業務推進に関する一般傾向
- 1-3 チーム内コミュニケーション
- 1-4 プランニングとスケジューリング
- 1-5 業務の背景を理解しよう

#### 2. 計画立案・遂行力強化の基本的な考え方

- 2-1 PDCAサイクルの良い状態と悪い状態
- **2-2** なぜ計画が必要か?
- 2-3 課題ばらしとは? (矢印線の中身を明確にしよう)

#### 3. 計画立案・遂行力強化のための課題ばらし

- 3-1 計画策定に向けた前提知識
- 3-2 課題ばらしの目的・狙い
- 3-3 ワイガヤの意味
- 3-4 課題解決ストーリーの描き方

#### 4. 業務振り返り 個人ワーク

- 4-1 一週間の業務振り返り(自身の計画達成率実態把握)
- 4-2 計画達成率に関する考察

## 5. 中小日程計画立案・運用の進め方

- 5-1 現在抱えている業務項目の棚卸し
- 5-2 2つの視点による業務目標の明確化
- 5-3 目標達成に向けた課題抽出
- 業務振り返り結果の反映
- 5-5 重要課題の選定と課題解決ストーリーづくり
- 5-6 スケジュールへの落とし込み
- 5-7 日程Gapの明確化と対策検討

#### 6. 中日程計画立案 グループワーク

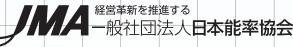
※上記5項をグループワークにて実践

#### 7. 日程計画Gapの対策方法

- 7-1 業務量の見える化
- 7-2 優先順位付け
- 7-3 飛込み業務への対処法
- **7-4** 定例ミーティングで話し合ってほしいこと **7-5** 報・連・相の実践方法

#### 8. 研修まとめと参加の皆様への期待

※内容は、変更される場合があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承≮ださい。



# 価値創造プロセス革新 「基礎」 コース 『テーマ4』

## 師 紹

#### 渡部 訓久

㈱日本能率協会コンサルティング 開発マネジメント革新センター ーフ・コンサルタント

−で実務経験後、1991年にJMAC入社(コンサルタント経験は23年) 市場品質や設計品質向上の為の開発プロセス革新や製品革新を中心にコンサルティングを行っている。また最近では、メカ、エレキ、ソフトの各部門を統合するプロジェクトマネジメント力強化や、組織的な革新能力を発揮するためのチームマネジメント、上位戦略と融合させた革新戦略など にも取組んでいる。 ■主なコンサルティ

|主なコンサルティングテーマ:フロントローディング型開発プロセス革新、開発効率化、組織的 設計品質向上、技術企画力強化、次期プロジェクトリーダー育成、コスト革新・原価企画の推進



#### 参加申込規定

参加料 (税抜) ※本プログラム開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

一般社団法人日本能率協会法人会員	45,000円/1名
会 員 外	52,000円/1名

- (注) テキスト・昼食費は含まれております。
- 法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。 https://www.jma.or.jp/membership/

#### 参加定員 20名

#### 参加申込方法

- ①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページからお申込み ください。開催間際のお申込みは、ご参加いただけない場合もございます。あらかじめ電 話でご確認ください。
- ②電話ではご予約のみの承りとなります。その場合でも申込書は必ずお送りください。
- ③参加証・請求書は開催1か月前から発送を開始いたします。なお、1か月以内のお申込み の時は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を発送いたします。
- ④参加料は請求書に記載されております、「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振 込みください。期限までにお支払いいただけないお客様については、ご参加いただけな い場合がございますのでご注意ください。

なお、支払い期限が過ぎてしまう場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日のご 連絡をお願いいたします。

(振込み手数料については貴社にてご負担ください)

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない 場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

開催7日前(開催初日を含まず起算)~前々日・・・・・・参加料の30% 開催前日および当日・・・・・・・・・・・・参加料全額 (万一キャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。)

#### ご注意

参

加

- •お申込みをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- •講義の録音・撮影はご遠慮ください。
- テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストはおわけいたしません。
- ●同業他社からのご参加はお断りする場合があります。
- 参加者数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止させていただく場合があります。

#### 会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引を はじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。 資料請求先: 産業振興センター TEL 03 (3434) 0587 (直通)

#### 会場案内 日本能率協会・研修室

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 (注)屋上に「JMA日本能率協会」 **☎**03 (3434) 6271 の看板あり

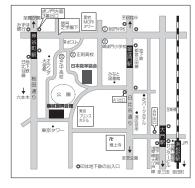
#### 交通のご案内

#### (地下鉄)

- 東京メトロ日比谷線
  - …神谷町駅 3番出口より徒歩7分
- 都営三田線
- …御成門駅 A1出口より徒歩5分
- 都営大汀戸線
  - …赤羽橋駅 より徒歩10分
- 都営浅草線·大江戸線 ·大門駅 A6出口より徒歩12分

JR線

…浜松町駅 北口出口より徒歩15分



#### プログラム内容の問い合せ先

-般社団法人日本能率協会 産業振興センター 電話:03 (3434) 0587 (直通)

#### 免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、 官公庁の指示等 の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様 の損害については、小会ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 個人情報のお取扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会の個人 情報保護方針 (http://www.jma.or.jp/privacy/) をご覧ください。なお、ご記入いただ きましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し 物のご案内をお送りさせていただく際に使用させていただきます。

参加証・請求書はこの方あてにお送りいたします。それ以外をご希望の場合は、【連絡希望事項欄】へご記入ください。 価値創造プロセス革新「基礎」コース『テ-開催期日 2015年12月9日(水) ふりがな □日本能率協会法人会員 汁 名 □会員外 事業所名 (正式名称) 電話番号(市外局番からご記入ください) 所 在 地 FAX番号(市外局番からご記入ください) ふりがな 【連絡希望事項欄】 所属/役職名 派遣責任者 JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 □する □しない 受付 Eメール Nο ふりがな 所属/役職名 参加者氏名 JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 □する □しない 参加申込先 Fメール CKBC82 ふりがな JMAマネジメントスクール 所属/役職名 -般社団法人日本能率協会 FAX: 03(3434)5505 参加者氏名 JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 □する □しない TEL: 03(3434)6271 Eメール E-mail: seminar@jma.or.jp ふりがな 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 所属/役職名 (受付時間)月~金曜日 9:00~ 17:00(ただし祝日を除く) URL http://school.jma.or.jp/ 参加者氏名 JMA主催の関連催し物のメール配信を希望 □する □しない (セミナーの最新案内など各種情報をご紹介) Eメール 参加証発行日 請求書発行日 領 収 日 お振込予定日 加料 円× 合計 円 (消費税抜) 名 日

